SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

カ							主力	i SDGs	(17=	ゴールと1	69ター	ゲット)関連	項目	
ートテ	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2			6			11 12 13		5 16 17
ゴリ	当	デェック機 日	レベル	併せて記載してください。)	135 8444	2 #8	3 ************************************	5 mile***	7 th	8 2222	10 49805***	12 SOME 13 MARKA	14 ****** 15	16 2242
1	0	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	あらゆる雇用条件で差別のない体制を構築している。(入社試験・昇給・賞与、昇格とも男女関係なく共通の評価表を使用し、 それに基づいて判断している。)				5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3			16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	基本	就業規則の服務の心得にハラスメントを禁止する内容を明記している。グループ企業に社会保険労務士法人があり産業カウンセラーの資格を有している。				5.1 5.2 5.5		8.5 8.8				16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	深夜労働を禁止し、サーバーの稼働時間に制限を設けることで、 物理的に長時間労働ができないようにしている。						8.5 8.8				
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	あらゆる雇用条件で差別のない体制を構築している。(入社試験・昇給・賞与、昇格とも国籍関係なく共通の評価表を使用し、 それに基づいて判断している。)			4.4			8.7 8.8	10.2 10.3			
人 権 •		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	安全運転管理者を定め、安全運転を確保するよう管理している。			3			8				
労 ⁶ 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	半期に一度フィードバック面接(直属の上司1回と所長1回計2回)を実施し、相談しやすい環境を確保している。また、グループ内の社会保険労務士法人の産業カウンセラーと連携し、組織を柔軟に変更して対応している。			3							
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	基本	高齢者や子育で中の人が、仕事量や時間を調整できるようにしている。 女性の役職者が40%を占めている。				5.1 5.5		8.5	10.2 10.3			
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	全社員に税務やマナーなど、職務に関する様々な研修を受けられるように教育研修室を設け研修受講を奨励している。			4	5.5		8	9			
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一労働同一賃金を徹底し、役職に応じた職責を設定し実施して いる。				5.5		8.5	10.2 10.3			
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	インフルエンザワクチンの接種費用や健康診断のオプション費用 の一部を法人が負担し、健康な生活を維持するよう努めている。			3			8				
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	ゴミは明確に分別し、資源物、廃棄すべきものを内容に応じて業 者に回収の依頼をしている。								11.6 12.4	14.1	
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	DXの推進により、資料等のPDF化を進め、紙の排出量を削減 し環境保護に努めている。					7	.3		13		
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	【予定】 社有車にCO2排出量の少ない車両を採用していく。						.2		12.4 13.3		
14 環 境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる	基本	【予定】 法令で規制されている有害化学物質を把握し、排出しないように 努める。			3.9	6	3.3			11.6 12.4		
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	DXの推進により、資料等のPDF化を進め、紙の排出量を削減 し環境保護に努めている。				6	6.6					15
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	DXによる紙使用の削減、裏紙の利用、消耗品のリユースを徹底し、資源物例えば紙の中でもリサイクルの内容により分別するなど徹底した分類に努め回収業者に依頼し再利用に努めている。								12.5	14.1	
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ					1 1	6.4 6.6					

	カ							主なSDGs (17ゴ-	-ルと16	9ター	ゲット)	関連ュ	項目		
	テー	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、		3	4 5 6	7	8 9	10	11 12	13	14		
	ゴリ	当		レベル	併せて記載してください。)	1.05 1.05 1.05 1.05 1.05 1.05 1.05 1.05	3 medale	4 Subsection 5 Section 6 Control	7 ELECTRICAL	8 Mile ************************************	10 (***)	11 00000 12 00E	13 1225	14 564-62	16 taget	17 ********
18			【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			3.9	6	7			12	13.3	14	15	
19	_		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ								12.6				
20	_	0	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ					7.2				13			
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ								12.2	13	14	15	
22			【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	TKC全国会所属事務所として、TKC理念の教育を受けその理念を徹底させている。また、事務所のスローガンにも盛り込み毎週唱和している。										16 16.5	
23	_		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	TKC全国会所属事務所として、TKC理念の教育を受けその理念を徹底させている。また、事務所のスローガンにも盛り込み毎週唱和している。										16	
24	公正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	TKC全国会所属事務所として、TKC理念の教育を受けその理念を徹底させている。また、事務所のスローガンにも盛り込み毎週唱和している。					8.2 8.3						
25	な事業慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	ISO9001に基づき、顧客の情報預り品に関して厳しく規定を設けている。顧客の預かり品は、確実にお預かり書を発行し、保管場所を定め、個人が混ざることがないようにはっきりと区分して保管している。										16	
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ											16	
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)につい て認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	TKCと提携し、TKC全国会所属事務所として、TKC理念の教育を受けその理念を徹底させている。			5		8	10	12	13	14	15 16	17
28			【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO9001の当社の手順の中で、起こり得るリスクを分析し、予防措置を施すよう定めている。		3.9					12.4				
29	製品・サー		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001の認証を受け、業務手順の標準化を図り、一定の 業務品質を保って顧客に提供している。 40日決算、巡回監査率の100%実施を目指して取り組んでい る。					9						
30	ビス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	元帳を紙からCDーbookでの提供を推進している。 紙の申告書提出をやめ基本的に電子申告をしている。			6				12	13	14	15	
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	医院・クリニック、社会福祉法人等の関与先の支援を通じすべて の人が健康に生活を送れる環境づくりに貢献している。	1 2	3	4 5 6	7	8 9	10	11 12	13	14	15 16	17

				具体的な取組			主なSD	Gs (1	7ゴー							
	非該当	チェック項目	取組 レベル	具体的な収組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	15% 25%	3 450000	4 5	6 Standin	7						15 16	_
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	法改正などのセミナーの実施、資産税ニュースなどによる情報の 提供、様々な情報のブログでの発信をしている。	Poříteř (C	<i>-</i> ₩•	4	6 Standard	※	9	10 ccc		2	14	15	17
地域貢献		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ				4					11		14	15	17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ							8 9		11 1	2 13			
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念・行動指針・品質方針・品質スローガンを明文化し、全 社員に説明・共有している。						8 9						17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築して いる	基本	早朝研修等で法改正を確認している。 税務署OBの税理士による申告書の精査を行っている。											16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	基本	DX委員会を設置し、新しい取り組みを進めている。											16	
38 組 織	0	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	ISOの規定に基づき、顧客満足度アンケート調査を実施し、内容を全社員で共有し、顧客の要求等に対しては、各部署で対応している。											16	17
体 制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	最低年に3回(状況によっては臨時) ISOの内部監査を行っている。											16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ												16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】 事業継続計画(BCP)の策定、定期的な訓練の実施を行う。						9		11	13 13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ							8 9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4 5	5 6	7	8 9	10	11 12 13	14 1	15 16 17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。 (今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)